

保証規定

- ①本製品の品質保証期間は、お買い求めになった日より6か月です。
- ②保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
- ③保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - ・間違った使い方や改造、不適當な修理、手入れ不良による故障および損傷。
 - ・ご使用に伴う可動部品(蝶番等)の破損。また消耗部品の摩耗・劣化による故障および損傷。
 - ・公共施設や保育所等、不特定多数のお子様を使用される環境での故障および損傷が発生した場合。
 - ・お買い上げ後、移動時等の落下による故障および損傷。
 - ・有償修理時に要する発送費。
- ④原則として、一度ご使用になった製品はお取り替えできません。
- ⑤保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
- ⑥ご贈答、ご移転で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合は、「お客様相談窓口」にご相談ください。
- ⑦製造中止後の製品については、必要部品の在庫がなくなった場合、保証いたしかねることがあります。
- ⑧この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料保証をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権限を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明な点がありましたら「お客様相談窓口」にお問い合わせください。
- ⑨本保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
- ⑩ネットオークション・フリーマーケット・リサイクルショップ等、非正規流通経路にてご購入されたものは使用履歴等が不明なため、保証対象からは除外させていただきます。
- ⑪他の方から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。



対象月齢 6ヶ月～24ヶ月

ベビーゲートスタンダード2

Baby Gate Standard2

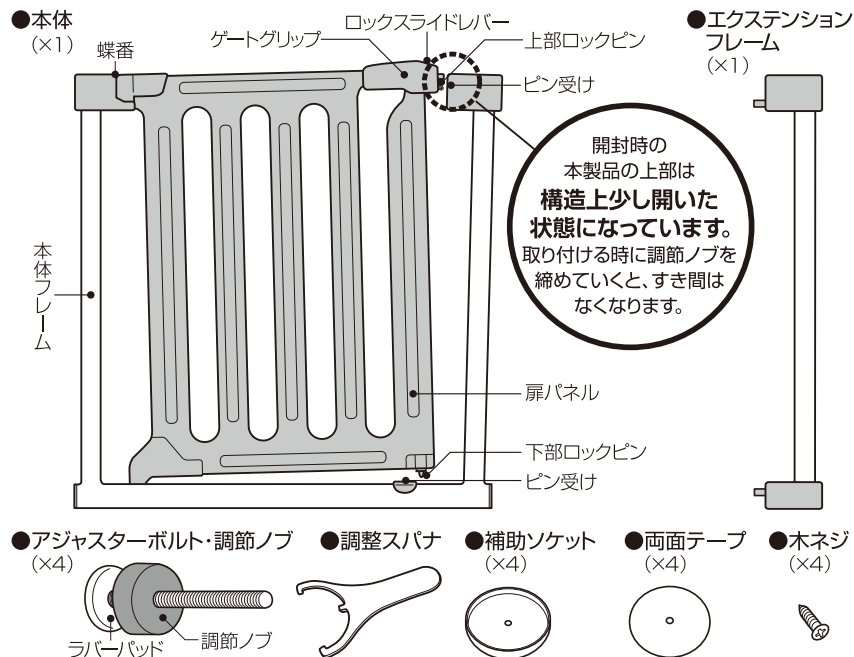
取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。本書はいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。他の方にお譲りになる場合は、必ず本書も併せてお渡しく下さい。

※本書に記載しているイラストは、組み立て方法をわかりやすくするため本製品とは多少異なる場合があります。

✖ 階段上・途中ではご使用いただけません

各部の名称・部品



取り付け可能幅 / 69～87cm (エクステンションフレームあり)	
製品サイズ	本体のみ 幅: 69cm～78cm×高さ: 67cm×奥行: 4.2cm (※アジャスターを含む) エクステンションフレームあり 幅: 78cm～87cm×高さ: 67cm×奥行: 4.2cm (※アジャスターを含む)
製品重量	約3.6kg (※エクステンションフレーム含む)
材質	スチール、HDPE、ABS、POM樹脂、PA

安全にご使用していただくために

警告

- 本製品を取り付ける際には、「取扱説明書」をよくお読みの上、必ず保護者の方が正しい取り付け方法にしたがって取り付けてください。
- 本製品の対象月齢は6ヶ月～24ヶ月です。
- 階段上部・途中でのご使用はできません。
- 完全に固定できない場所、不安定な場所には決して設置しないでください。
- 本製品の周りに、踏み台になるようなものを置かないでください。
- 窓の開口部やガラス戸の近く等、本製品の操作の際に危険となる場所には設置しないでください。
- 本製品にぶら下がったり、寄りかからないようにしてください。破損・事故の原因になります。
- 扉パネルの開閉時以外は、確実にロックされていることを確認してからご使用ください。
- お子さまが本製品に登ったり、ロックスライドレバーを動かすようになりましたら使用を中止してください。
- 本製品の取り付け可能幅は69cm～87cmです。取り付け可能幅以外の場所への取り付けは、本製品が外れて事故や破損の原因になりますので絶対にお止めください。
- 本製品の取り付け場所に異常がないか確認してください。異常がみられた場合はただちに使用を中止してください。

注意

- 壁面・柱など、設置面に確実に固定されていることを確認してからご使用ください。
- ゲートの底面と床面が確実に接しており、がたつきがないことを確認してください。
- 本製品は、取り付け面になる床面・壁面・柱などに必ず垂直・直角になるように取り付けてください。
- 本製品は室内専用です。屋外での使用はしないでください。
- ストーブ・ファンヒーター・火気の近くなど高温になるような場所に設置しないでください。変形・破損・ヤケドの原因になります。
- 扉パネルを開閉させる時は、お子さまの手・足・指を挟まないように注意してください。
- 長期間で使用する場合、アジャスターボルト・調節ノブの緩みなどが生じる場合があります。定期的に取り付け状態の確認をしてください。
- 本体・部品に破損がみられたら使用を中止してください。
- 扉パネルを90度近く開くと一時停止します。この止まった位置よりさらに開かないでください。蝶番が破損し、事故の原因になるおそれがあります。
- お子さまの予期しない行動により、ケガ・事故が発生する場合があります。お子さまを一人にしないで、必ず保護者の目の届く範囲でご使用ください。
- 本体フレーム下部でのつまずきによる転倒にご注意ください。
- 本製品の取り付けにより、取り付け面になる床面・壁面・柱などに傷・破損・取り付け跡が生じる場合があります。必ず接地面の材質・強度を確かめてから設置してください。
- 家具など固定されていないもの、移動する場合のある場所には設置しないでください。
- 本製品の分解・改造・修理をしたり、部品の代用はしないでください。

取り付け場所の確認

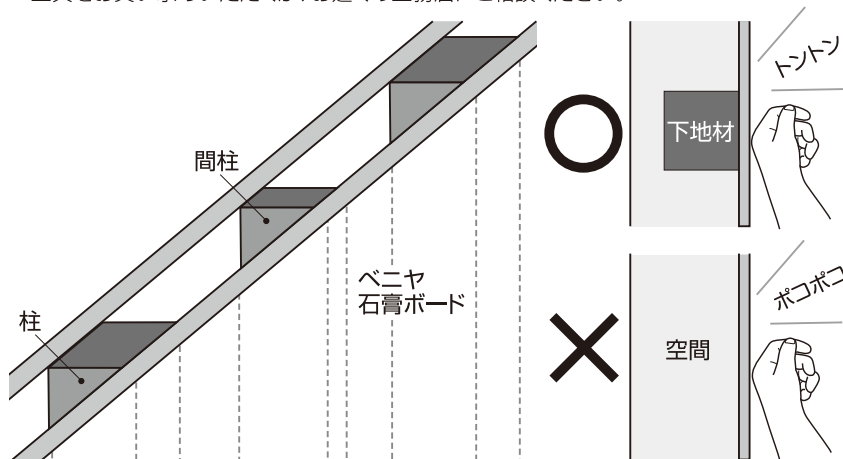
■壁面・柱などの取り付け場所の幅を確認してください。間口が69～87cmの幅で、凸凹がない水平な床面で、壁面・柱が平行な場所に取り付けいただけます。



■取り付け面に突っ張ることで固定しますので、しっかりした柱・壁に取り付けてください。

■壁面がベニヤや石膏ボードの場合、必ず下地材のある場所に取り付けてください。壁を軽くたたいて強度と下地材の有無を確認をしてください。

※下地材がある場所は硬い音、ない場所は軽い音がします。確認できない場合は、市販の工具をお買い求めいただくか、お近くの工務店にご相談ください。

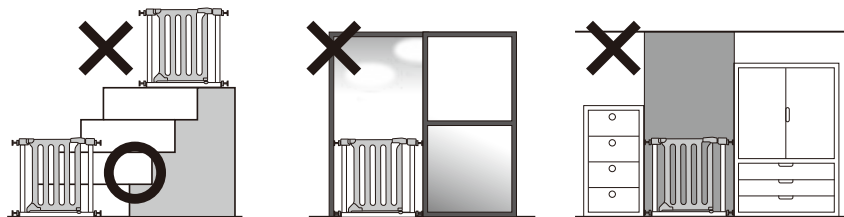


注意

- 本製品の取り付けにより、取り付け面になる床面・壁面・柱などに傷・破損・取り付け跡が生じる場合があります。必ず接地面の材質・強度を確かめてから設置してください。
- 本体の設置時には補助ソケットの使用を推奨しています。補助ソケットを使用しない場合、設置面となる壁面・柱に色移りする場合があります。
- 補助ソケットご使用の際は、木ネジを使用して固定するため壁にネジ穴があきます。両面テープによる壁紙の破損など、取り付け面に傷や取り付け跡が生じる場合がありますので、ご了承の上ご使用ください。

取り付け時の注意

- 本製品は室内専用です。屋外での使用はしないでください。
- ゲートの底面と床面が確実に接しており、がたつきがないことを確認してください。
- 安定して固定できない場所には設置しないでください。
- 設置面となる床面・壁面・柱などに必ず垂直・直角になるように取り付けてください。
- ラバーパッドの平らな面が、設置面に密着していることを確認してください。
- ラバーパッドと設置面に、凹凸があると外れやすくなります。必ず平らな面に取り付けてください。
- 本体の設置時には補助ソケットの使用を推奨しています。補助ソケットを使用しない場合、設置面となる壁面・柱に色移りする場合があります。
- 窓のサッシや5cm以下の幅の柱・壁には取り付けしないでください。
- 家具など固定されていないもの、移動する場合のある場所には取り付けしないでください。
- ストーブ・ファンヒーター・火気の近くなど高温になるような場所に取り付けしないでください。

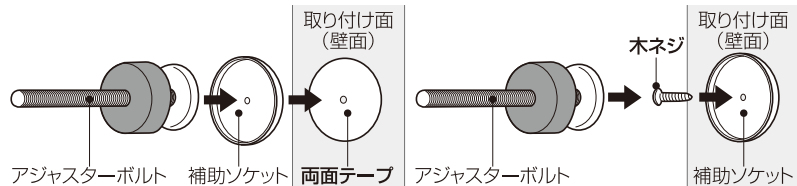


警告 **X** 階段上・途中ではご使用いただけません

取り付け方法

補助ソケット ご使用にあたっての注意

- 補助ソケットを使用することで、よりしっかりと固定することができます。
- 補助ソケットの取り付けには、木ネジもしくは両面テープを使用します。
- 取り付け面が石膏ボードの場合
- 取り付け面が木材の場合



取り付け面が木材の場合は、木ネジを使用して固定するため壁にネジ穴があきます。また、両面テープによる壁紙の破損など、取り付け面に傷や取り付け跡が生じる場合がありますので、ご了承の上ご使用ください。

■設置する場所に応じて、エクステンションフレームを本体に取り付けてください。

■本体4ヶ所にアジャスターボルトを差し込んでください。

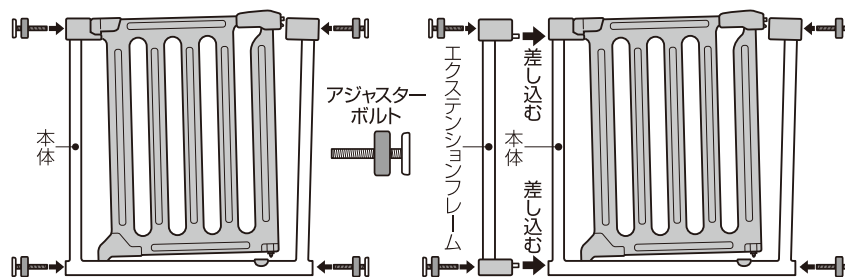
※アジャスターボルトは本体フレームに固定されるものではありません。
差し込んだ状態では空回りしますが製品不良ではありません。

取り付け幅：69cm～78cm

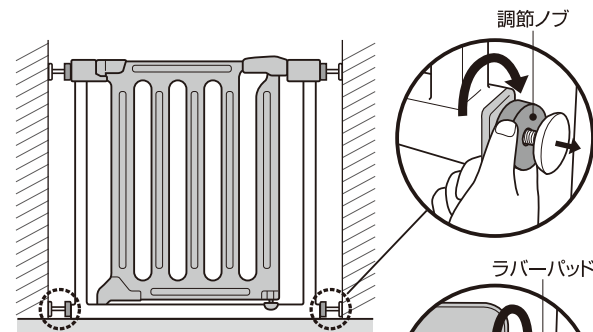
取り付け幅：78cm～87cm

本体のみを使用

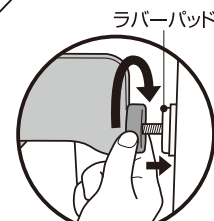
本体 + エクステンションフレームを使用



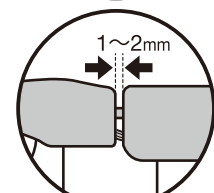
- 設置予定場所に本製品を置き、調節ノブを回転させることで徐々に締め付けていきます。下部の調整ノブ(2ヶ所)を先に締め付けると、左右の長さの調整がしやすくなります。



- ラバーパッドが一緒に回ってしまう場合は、壁に押し付けるか、手で押さえながら調節ノブを回転させてください。



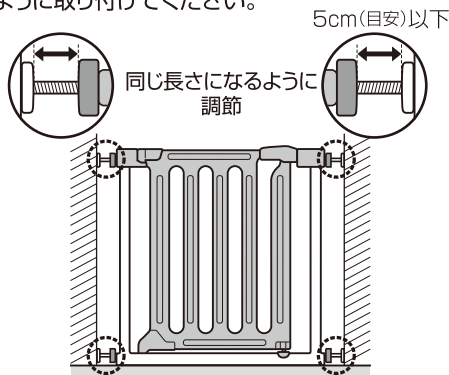
- ゲートグリップとピン受けの隙間が、2mm前後になるように調節してください。



- 調節ノブが固くて回らない場合は、付属の調整スパナをご使用ください。(次ページ参照)

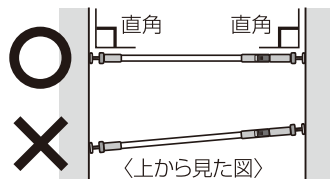
取り付け時の注意

- アジャスターボルトの長さが左右均等になるように取り付けてください。

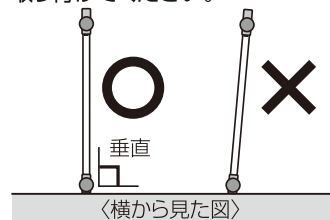


注意 調節ノブとラバーパッドの間隔は、必ず5cm(目安)以下にしてください。それ以上長くすると破損・外れなどの原因になります。

- 設置する両面に対して直角になるように取り付けてください。

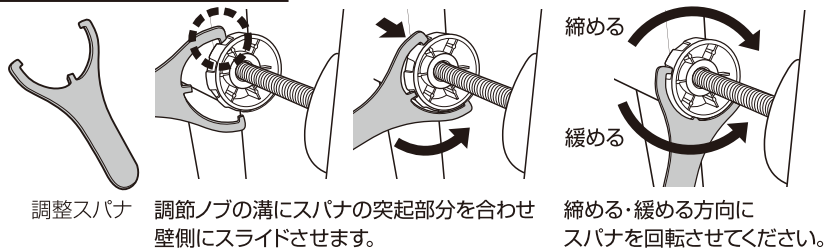


- 床面に対して垂直になるように取り付けてください。



注意 本体の設置時には補助ソケットの使用を推奨しています。補助ソケットを使用しない場合、設置面となる壁面・柱に色移りする場合があります。

調整スパナの使い方 調節ノブが固くて回らない場合にご使用ください。



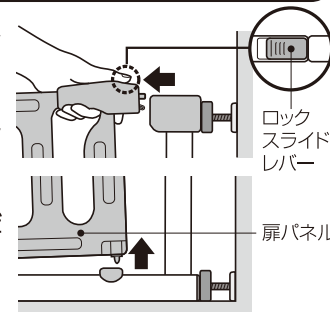
取り付け後の確認

- 上下のロックピンがしっかりとかかっていること。
- 本体フレームのがたつきがないこと。がたつきがある場合は調節ノブで調節してください。
- 本体が壁面・床面に対して直角・垂直になっていること。

- 設置面が滑りやすい場合は、補助ソケットを使用してください。
- 本体・部品などに問題がないか、定期的な点検・確認をしてください。

扉パネルの開き方

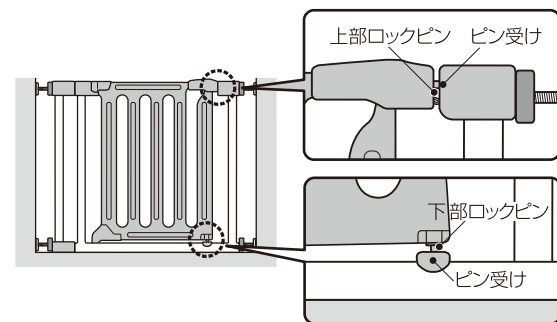
- 1 ロックスライドレバーを引いて上部のロックを解除します。
- 2 ロックスライドレバーを引いたまま扉パネルを引き上げて、下部のロックを解除します。
- 3 扉パネルを開けたい方向に押し、開けてください。
※扉パネルを90度近く開くと、一時停止します。



警告 開閉時は、扉に体重をかけないでください。破損するおそれがあり、たいへん危険です。扉パネルを開けて停止した位置(約90度)より、さらに扉を開かないでください。蝶番に負荷がかかり破損するおそれがあります。

扉パネルの閉じ方

- 1 扉パネルを、本体フレームに戻します。
※閉める時に、少し勢いをつけると閉まりやすくなります。
- 2 上・下部ロックピンが、それぞれ上下のピン受けに確実に入っていることを確認してください。



注意 扉パネルが停止している状態の時は、小さな力で扉が開まりますので、お子さまが近づかないように注意してください。扉パネルの開閉する際は、お子さまの挙動に注意してください。開ける時の衝突、閉める時に手・指や足などを挟まないようにご注意ください。

お手入れ方法

- 本製品が汚れた場合は、ぬるめのお湯で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ拭き取ってください。その後、水拭き・乾拭き・自然乾燥をさせてください。濡れたまま放置すると変色・変形・サビ等の原因になりますので、水分はしっかり拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなどは使用しないでください。とくにプラスチック部品の劣化・破損の原因となります。